

# TD-93A 高速デジタル指示器



ひずみゲージ式変換器を用いて荷重、変位、圧力などを測定する高速A/D変換器を採用したデジタル指示器です。最大表示±9999、アナログ/デジタルピークホールド、コンパレータ、オートゼロ、ゼロトラッキングなど、小型ながら優れた機能を備えています。RS-232Cインターフェース（オプション）により、パーソナルコンピュータへのデータ転送が可能です。

## ■特長

- 高速の4桁（±9999）表示
- D/A変換によるアナログ出力で、出力電圧のスケールが可能
- ピークホールドで最大値を読み取り可能
- 上下限設定器で警報や外部機器の制御が可能
- 初期設定が容易
- オートゼロ、ゼロトラッキング機能
- 外部表示器 EDU-11（オプション）の利用が可能

## ■仕様

測定点数	1点									
適用変換器	ひずみゲージ式変換器（120または350Ω） （350Ωの場合最大4台まで並列可能）									
サンプリング速度	最大2000回/秒									
ブリッジ電源	DC2.5VまたはDC5V									
平衡調整方式	演算方式									
平衡調整範囲	測定範囲の±2、10、20、30、100%									
校正方式	<table border="1"> <tr> <td>実負荷を使用しない方法</td> <td>デジタルスパン校正</td> <td>センサの定格容量と定格出力で校正する方法</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実負荷を使用する方法</td> <td>実負荷校正</td> <td>実負荷を使用してゼロ、スパンを校正する方法</td> </tr> <tr> <td>スパン校正</td> <td>センサの定格容量と校正するスパン値を設定し、そのスパンの実負荷で校正する方法</td> </tr> </table>		実負荷を使用しない方法	デジタルスパン校正	センサの定格容量と定格出力で校正する方法	実負荷を使用する方法	実負荷校正	実負荷を使用してゼロ、スパンを校正する方法	スパン校正	センサの定格容量と校正するスパン値を設定し、そのスパンの実負荷で校正する方法
実負荷を使用しない方法	デジタルスパン校正	センサの定格容量と定格出力で校正する方法								
実負荷を使用する方法	実負荷校正	実負荷を使用してゼロ、スパンを校正する方法								
	スパン校正	センサの定格容量と校正するスパン値を設定し、そのスパンの実負荷で校正する方法								
測定範囲（スパン）	±0.5～6mV/V（ブリッジ電源2.5V）									
非直線性	±（0.05%FS+1digit）									
精度	デジタルスパン校正 ±（0.15%rdg+1digit） ホールド機能 ±（0.15%rdg+1.5μV/V+1digit）									
安定度	零点 ±0.5μV/°C スパン 30ppm/°C									
表示	最大表示 9999 表示器 7セグメント赤色LED、文字高14mm 状態表示 赤色LEDにてHIGH、LOW、HOLDを表示									
コンパレータ機能	上下限比較の設定および上下限比較の接点出力									
接点数	2点									
接点容量	AC250V、0.1AまたはDC30V 0.5A									
応答周波数	250Hz									
ホールド機能	表示ホールド、サンプルホールド、ピークホールド、ボトムホールド、絶対値ホールド、アナログピークホールド									
応答周波数	250Hz									
アナログ出力	±10V（5kΩ負荷）									
応答周波数	約500Hz（1kHzフィルタ）									
分解能	1/9999									
非直線性	±（0.1%FS+1digit）									
ノイズ	50mVp-p									
温度係数	100ppm/°C									
ウォームアップ時間	30分（すべての仕様を満足するまで）									

## ファンクション

小数点	なし、1、2、3桁目
入力用フィルタ	10Hz、1kHz（-6dB/oct）
表示用フィルタ	なし、1/8秒、1/4秒、1/2秒の平均化時間
表示書換回数	1、2、4、8、16、32回/秒
ゼロ補正範囲	2、10、20、30、100%
ホールドモード	表示ホールド、サンプルホールド、ピークホールド、ボトムホールド、絶対値ホールド、アナログピークホールド
上下限比較	内部比較（2000回/秒）、表示比較
ヒステリシスモード	上方2段階判定、上下判定、下方2段階判定
ヒステリシス幅	1～99digit
キーの禁止	ゼロ、ホールド、上下限比較値のモニタ/設定の禁止
出力オフセット	（0.000～±9.999）V
アナログ出力	（0.000～±9.999）V
ボーレート	600、1200、2400、4800、9600
データビット	7E、8N
データ転送モード	ストリームモード、コマンドモード
ゼロトラック設定	時間：0.5、1、2秒 幅：0.1～9カウント 範囲：ゼロ補正範囲

## リモートコントロール

平衡調整	背面の端子を短絡することで可能
ホールド	背面の端子を短絡することで可能
使用温湿度範囲	-5～+40°C 85%RH以下（結露を除く）
電源	AC85～264V 50/60Hz 20VA MAX
外形寸法	96（W）×96（H）×155（D）mm（突起部を除く）
質量	約900g
標準付属品	取扱説明書 ……………1部 単位シール ……………1枚 AC電源ケーブル（CR-05） ……1本 端子カバー ……………2個 ケーブルクランプ ……………1個 ゴム足 ……………4個 ヒューズ（2A） ……………1本

## 【出荷時オプション】

- OP-02 NDIS中継コネクタ（CR-615）
- OP-04 RS-232Cインターフェース
- OP-05 RS-232Cケーブル（CR-531）
- OP-07（※）4～20mAアナログ出力
- OP-09（※）アナログ直接出力
- ※OP-07とOP-09は、同時に装着することはできません。

## ■パネルカット図

